巨　樹　と　の　出　会　い

《３》　都内の巨樹たち・・その３

本間 敏文

今回も都内の巨樹巡りをします。山手線目白駅を下車し、目白通りを東へ５００ｍさらに北へ３００ｍ程歩くと鬼子母神があります。参道から境内に入れば、そこは別世界が広がります。（住所は豊島区雑司ヶ谷５－１５－２０）そして、ここには東京都指定天然記念物の巨樹イチョウがあります。この鬼子母神は、正式な名称を法明寺と言います。そもそも鬼子母神は安産・子育の神様として広く信仰の対象となっていますが、もともと他人の子どもをとらえて食べてしまう神でしたが、釈迦が子を失う母の悲しみを悟らせたことから、改心し、子供と安産の守り神になったそうです。さて、このイチョウは雄株で銀杏はなりませんが、主幹がまっすぐに伸びており、大きな枝分かれはありません。根元のひこばえがなくすっきりしており、バランスのとれた巨樹です。幹周りは８m、樹高は３０ｍと大きいです。都内のイチョウでは２番目の巨樹です。　応永年間（１３９４～１４２８年）に僧日宥が植えたと伝えられています。また、木に触れると子供が授かるということから「子授け銀杏」と呼ばれていたそうです。ところで、「銀杏」は、葉っぱが鴨の足の水かきに似ていることから中国語で「鴨脚」と呼ばれており、これを「ヤーチャウ」と発音されました。鎌倉時代、当時の宋に行った僧や商人などが、これを「イーチャウ」と覚えて帰国し伝える過程で「イチョウ」になったとされています。

編集後記

◇まん延防止等措置の解除後も感染者が減りませんがイベント活動は、予定通りに行うことができました。元気な活動の様子を、少しでもお伝えできれば幸いです。HP の方にも、掲載しております

（青木 明雄）

エコシティ志木通信
第106号 2022年6月1日
〈発行〉
NPO法人 エコシティ志木
〒353-0006 埼玉県志木市館 1-1-2-108
電話/FAX 048-471-1338（天田貞）
URL http://kappa-no.net/eco-shiki/
E-mail eco-shiki@ff.e-mansion.com